



第4期
🌀 摂津市
地域福祉計画

令和2年3月
摂津市

はじめに

昨今、人生100年時代といわれ、いかに人生の終焉までを、住み慣れた地域において、健康でいきいきと暮らしていけるかが問われています。

一方、加速する少子化により人口が減少に転じるという大きな時代の変化を迎え、今まで以上に介護・子育て・貧困・孤立など、地域で発生する福祉的な課題が深刻化するとともに、これまでの福祉サービスだけでは解決できない複合的な問題を抱えるケースも増加しております。



こうした状況に対応していくため、国においては制度や分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、誰もが地域で活躍し、互いにつながり、支えあう「地域共生社会」の実現に向けた改革が進められ、平成30年4月には社会福祉法の改正により、地域福祉計画が高齢者・障害者・児童の福祉やその他の福祉計画の実質的な上位計画として位置づけられることとなりました。

また、平成30年に大阪北部地震や台風21号など大きな自然災害が立て続けに摂津市を襲い、災害時に行政ができることの限界を痛感すると同時に、地域の力の大きさ、重要性を再認識いたしたところでございます。

こうした状況を踏まえ、これまでの取組みを検証・整理するとともに、新たに生じた課題等に的確に対応していくため、第4期地域福祉計画を策定いたしました。

本計画の基本理念には、「みんなで支え合い育む、誰もが安心して暮らせる、笑顔あふれるつながりのまちづくり」を掲げ、地域共生社会を実現するための取組みを進めてまいります。

ぜひ、多くの方に本計画を手にとっていただき、地域の皆様と行政及び関係機関などが一体となって横断的・包括的な取組みを進めてまいりたいと考えております。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力をいただきました地域福祉計画推進協議会の委員の皆様をはじめ、アンケート調査や地域福祉懇談会などに貴重なご意見をいただいた市民の皆様にご心から感謝申し上げます。

令和2年（2020年）3月

摂津市長 **森山 一正**

目 次

第1章 計画の策定にあたって

1 計画の基本的事項	1
2 計画の位置づけ	3
3 計画の期間	4

第2章 地域福祉を取り巻く摂津市の現状

1 統計からみる市の現状	5
2 アンケート調査からみる現状と課題	13
3 地域福祉懇談会からみる課題等	31

第3章 第3期計画の成果と課題

33

第4章 計画の基本的な考え方

1 基本理念	35
2 第4期計画の体系	36
3 第4期計画で推進する施策	37
基本目標1 多様な活動を生み出す地域づくり	37
基本目標2 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築	44
権利擁護の推進（成年後見制度利用促進計画）	48
基本目標3 誰もがいきいきと暮らせるまちづくり	50
再犯防止の取組み（地域再犯防止計画）	54
基本目標4 安心して暮らせるまちづくり	59
4 摂津市社会福祉協議会との連携	63

第5章 計画の推進体制

64

資料編

1 関係法令	66
2 地域福祉計画推進協議会委員名簿	69
3 用語の解説	70